

将来ビジョン	飯田市中心市街地、リニア駅周辺を核としたグリーンインフラの導入により、地域に安らぎと利便性を兼ね備えたまちづくりを目指し、中心市街地の活性化とリニアを活かしたまちづくりを推進する。						短期：～2030年 中長期：2031～2050年	
分類	プロジェクト名		番号	個別事業	事業内容	効果	実施主体	実施時期
公共インフラ (道路)	県道緑化推進プロジェクト	継続	④	まちなかの緑地保全補助事業	・ 国道151号の一部区間で緑陰創出につながる剪定を実施する（カツラ）。	・ 緑陰創出による快適性の向上 ・ 良好な景観形成 ・ 魅力あるまちなみ形成 ・ 大気浄化、ヒートアイランド現象の軽減効果 ・ 生物生息空間の創出 ・ 適切な剪定による倒木リスクの低減 ・ 視認性確保による安全性の向上 ・ 街路樹による延焼遮断効果	飯田建設事務所	通期
	市道緑化推進プロジェクト	継続	⑤	まちなかの緑地保全補助事業	・ 景観や樹形美を重視し、樹木が持つ効果を発揮できる適度な剪定を実施する。 ＜対象樹種＞ キンモクセイ、イチヨウ、イチイ、プラタナス、シダレヤナギ、ケヤキ、トウカエデ、サクラ など ・ 江戸町城東線外3路線の緑地保全を図る。	・ 弱剪定の継続による良好な景観形成、緑陰創出、快適性の向上 ・ 魅力あるまちなみ形成 ・ 大気浄化、ヒートアイランド現象の軽減効果 ・ 生物生息空間の創出 ・ 弱剪定による倒木・枝折れリスクの低減 ・ 視認性確保による安全性の向上 ・ 街路樹による延焼遮断効果	維持管理課	通期
都市空間	桜並木再整備プロジェクト	継続	①	桜並木再整備 (まちなかの緑地等整備事業)	・ 令和5年度に策定した『大宮通り桜並木 桜の更新計画』に基づき、老朽化したサクラの適正な更新に向けた間伐、植え替えを実施する。 ・ 車線の縮小、桜が植えられている中央分離帯の拡張、桜の植替えにより、桜並木を良好な状態で維持し、歩行者優先の環境にやさしい空間を創出する。	・ サクラの健全な生育により、緑陰創出による快適性の向上、良好な景観形成 ・ 良好なコミュニティの形成 ・ 魅力あるまちなみ形成 ・ 大気浄化、ヒートアイランド現象の軽減効果 ・ 生物生息空間の創出 ・ 賑わい空間の創出 ・ 老朽化サクラの更新による倒木リスク低減 ・ 中央分離帯拡張による延焼遮断効果の向上 ・ 歩行者優先空間化による避難路機能の向上	土木課 維持管理課	中長期
	りんご並木プロジェクト	継続	②	維持管理体制の検討	・ 地域住民と協働により、りんご並木植栽帯や修景施設の維持管理を実施。継続的にサポーターを募集し、りんご並木に関わる担い手確保につなげる。 ・ りんご並木関係者と連携協力しながら社会実験を重ね、歩きたくなる空間づくりの実現に向け取り組む。	・ 良好なコミュニティの形成、多世代、市内外様々な人との交流の機会創出 ・ 良好な景観形成 ・ 魅力あるまちなみ形成 ・ 大気浄化、ヒートアイランド現象の軽減効果 ・ 生物生息空間の創出 ・ 賑わい空間の創出 ・ 地域協働による災害時の共助体制の強化 ・ オープンスペースの一時避難場所機能の発揮 ・ 多世代交流による防災コミュニティ形成	維持管理課 商業観光課 橋南自治振興センター 教育センター りんご並木関係者	通期
	春草通りプロジェクト	継続	③	春草通りの活用検討	・ 指定管理者や外部協力者と連携し、地域の歴史的資源を活かしたまちづくりの活性化を図る。 ・ 地元住民が参画するイベント等の開催を重ね、地域に誇りと愛着を持てる魅力ある地域づくりに取り組む。	・ 歴史景観を楽しみながら歩ける沿道空間を活用した賑わい創出、来訪者の増加 ・ 大学と連携し、旧飯田測候所を活用した地域主体のイベント等の開催等により、賑わい創出、良好なコミュニティの形成 ・ 良好な景観形成 ・ 魅力あるまちなみ形成 ・ 地域協働による災害時の共助体制の強化と歴史的資源の保全	商業観光課 橋北自治振興センター 文化財保護活用課 地域住民 明治大学	通期

緑字：改定もしくは新規追加箇所

グリーンインフラの取組一覧表その2

※公表時、非表示

分類	プロジェクト名		番号	個別事業	事業内容	効果	実施主体	実施時期
都市空間	リニア駅周辺プロジェクト ※エリア図は別紙	継続	⑥	補助事業（都市）	・緑化・クールアイランド多自然空間の創出 ・豪雨時等の雨水貯留施設の整備 ・緑化舗装の導入 ・コミュニティ広場、交流広場等の整備	・地域の自然に調和し、環境に配慮された快適な駅一帯空間の創出 ・豪雨時の防災減災機能の発揮 ・ヒートアイランド現象の軽減効果 ・地域住民、来訪者が行き交い多様な交流、賑わいが生まれる空間創出 ・良好な景観形成 ・良好なコミュニティの形成 ・魅力あるまちなみ形成	リニア整備課 飯田・リニア駅前広場プラットフォーム	中長期
		新規		条例等による事業所等の緑化義務化	・リニア駅からの徒歩圏内（およそ半径500m範囲）における一定規模以上の事業所や店舗等への敷地内緑化を義務化する。 ・リニア駅前広場から周辺地域への多面的な効果の波及を図るため、民間事業者が実施する緑化について、支援制度を検討する。	・大気浄化、ヒートアイランド現象の軽減効果 ・緑地の増加 ・良好な景観形成 ・良好なコミュニティの形成 ・魅力あるまちなみ形成	民間事業者 リニア整備課 地域計画課	中長期
	風越公園再整備プロジェクト	新規	⑦	補助事業（都市）	・公園本来の憩いの機能のほか、防災の機能を有する公園として、公園の各種機能を最適化し、質向上を目指して再整備する。 ・緑化駐車場や雨水貯留・浸透機能の整備、緑陰の形成などグリーンインフラの推進を図る。	・緑陰創出による快適性の向上 ・良好な景観形成 ・魅力あるまちなみ形成 ・大気浄化、ヒートアイランド現象の軽減効果 ・生物生息空間の創出 ・良好なコミュニティの形成 ・防災ベンチの設置によるまちなかの防災力向上	維持管理課	短期
	賑わい回遊性向上プロジェクト	新規		エリア内	・エリア内のまちの賑わいや歴史的文化を感じながら、滞留スポットを回遊できるルートの選定（りんご並木、飯田市動物園、中央公園、飯田駅、風越公園、東栄公園、飯田市美術博物館など）を実施する。 ・回遊できるルートの選定に合わせた新たな滞留スポット（中央公園、旧市公、市役所ケヤキ、飯田駅周辺公共用地など）を検討する。	・良好なコミュニティの形成、多世代、市内外様々な人との交流の機会創出 ・良好な景観形成 ・魅力あるまちなみ形成 ・賑わい空間の創出 ・回遊ルート整備による避難路の冗長性の確保 ・滞留スポットの一時避難場所としての機能向上 ・公園ネットワークによる防災拠点間の連携による対応力強化	維持管理課 商業観光課 土木課 地域計画課	中長期

【計画・構想】



グリーンインフラ重点エリア

重点

居心地のよい回遊の拠点・滞在エリア



花や緑の回遊軸



水辺に親しむ回遊軸



歴史と緑の織りなす回遊軸

【GI関連の主な資源・制度】



公園・広場



神社・仏閣（緑地）



水路・水面

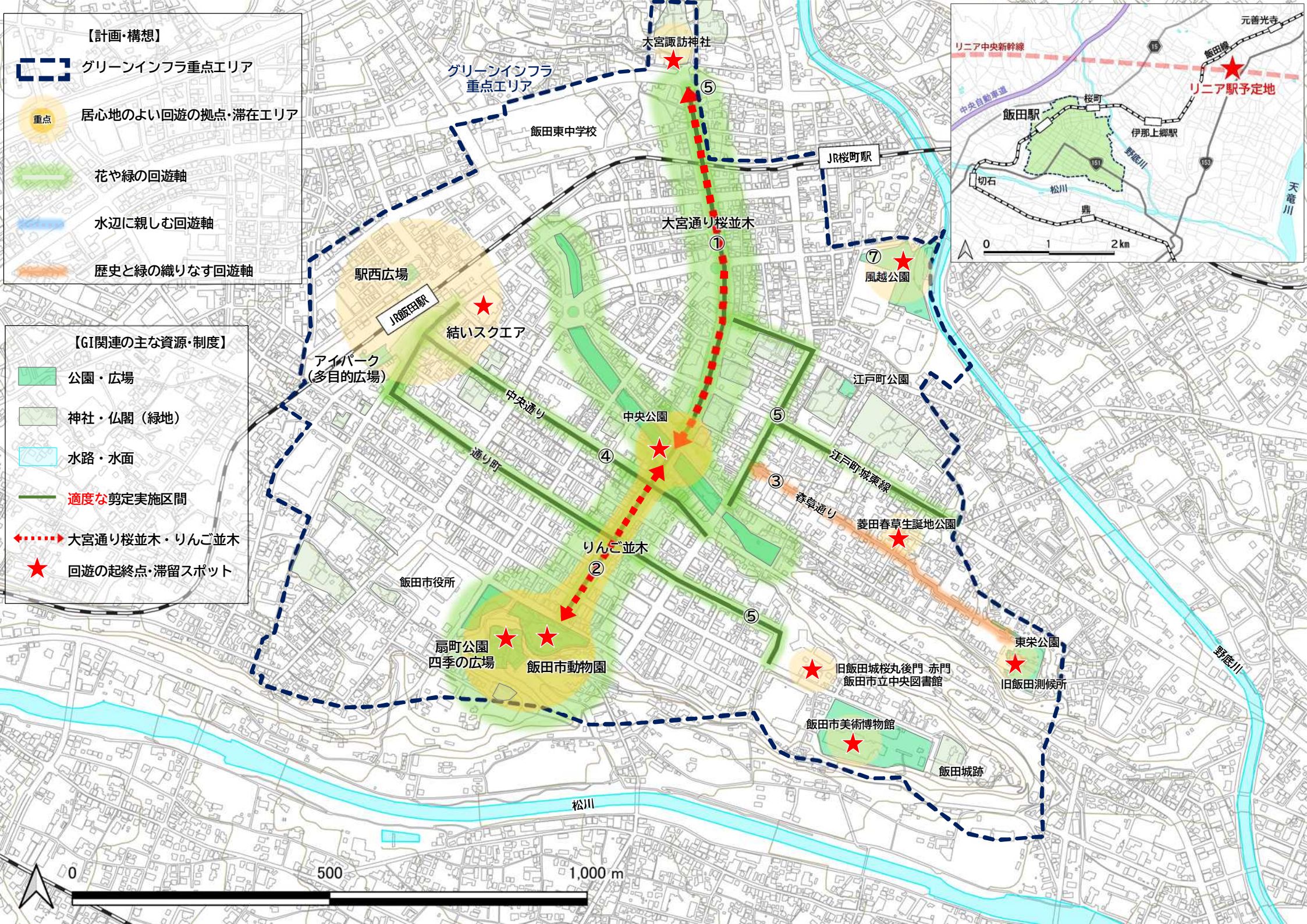
適度な剪定実施区間



大宮通り桜並木・りんご並木



回遊の起終点・滞留スポット



⑥ リニア駅周辺プロジェクト

○雨水を地中に浸透させる施設の設置（全体）

- ・浸透トレンチによる雨水の浸透や集水
- ・植栽帯による雨水の地下浸透、景観向上

○緑化舗装を取り入れた駐車場の整備

- ・雨水の地下浸透
- ・真夏の照り返しの軽減

○木材を活用した大屋根の整備

- ・再生可能資源である木材の活用

○民間事業所等の緑化

- ・一定規模以上の事業所や店舗等の敷地内緑化を義務化
- ・民間事業者が実施する緑化について、支援制度を検討

○雨水調整池機能を併せ持つ広場の整備

- ・雨水の地下浸透
- ・豪雨時における雨水放流先（河川）の急激な増水による影響を低減

